

富士中だより

八丈町立三根学園富士中学校 令和4年10月18日 第6号

ホームページ <http://www.hachi.jomachi-tyky.ed.jp/fuji-jhs/>

◇ 学校教育目標 ◇
自ら進んで学ぶ生徒
人や自然を愛する生徒
健康でねばり強い生徒
《校訓：自主・敬愛・根気》

「動物からのメッセージ～猫編～」

副校長

過ごしやすい秋の季節となり、富士中生は9月10日の校庭整備、9月23日の運動会、10月1日の八丈管内中学校陸上競技記録会と、屋外で活躍することができました。校庭整備では、車両や草刈り機をお借りする等たくさんの保護者・地域の皆様にご協力をいただき、伐採・草刈り作業を実施することができました。また、運動会や八丈管内中学校陸上競技記録会では、台風や低気圧が発生して不安定な天候の中、生徒が力を発揮できましたのは、日頃より保護者・地域の皆様の健康管理や見守りの賜と感謝申し上げます。

学習では、10月13日、14日の定期考査を目指して生徒一人一人が目標をかかげ、勉強しました。富士中生は毎日の授業の予習・復習に進んで取り組みます。そして定期考査前の教室では、クラスメイト同士で質問を出し合ったり教え合ったりする様子を見ることができました。課題を見つけるには、自分で勉強して弱点を見極めることが必要です。課題を克服するためには、勉強方法を工夫して努力し、成果や問題点を検証しながらさらに自分に合った勉強を考えます。富士中の授業では、目標に向かってグループ学習で話し合いをして意見を出し合い、さまざまな人との触れ合いを通して自分の課題と対峙して克服に向けて取り組む力を育みます。

11月5日には多目的ホールおじゃれで合唱コンクールを行います。実行委員会が先頭に立ってスローガンを出し、クラスを先導します。クラスでは、練習過程で出された指揮者、伴奏者、パートリーダー等からの意見やクラスの課題克服を考え、話し合いの機会をつくることもあるでしょう。合唱コンクール本番に向けて、クラスメイトとともに自分の力を高めていく活動が期待できます。

将来の自分のキャリアマネジメントを考えて生活していくとき、八丈島の自然、動植物等に触れることが少なからずあります。通勤、通学や買い物等で、朝早くから夜暗くなっても八丈島の至るところに猫をたくさん見かけます。日々の生活で少しゆとりがなくなりかけているとき等、猫のさまざまな仕草や行動は人々を癒やしてくれることがあります。道路上で毛づくろいしている猫、ごろごろと寝転がって周りを気にしない猫、車が来ると身構えて「ドヤ顔」になる猫がいます。小さな子猫は、人や車が通ると強張ってじっとしていたり、人懐っこく近づいてきたりすることもあります。猫という単独行動がほとんどのようですが、えさ場等お気に入りの場所でコミュニティーのような行動をみることもあります。えさが置かれていないのに複数の猫がけんかをするでもなく顔を付き合わせていたり、同じ場所におとなしくすわっていたり、顔見知りなのか警戒することなく遊んでいることもあります。また、猫を多頭飼いとすると、先住猫と慣れるのに時間がかかることもありますが、実はとても優しい性格で寄り添ったり、夢中でじゃれ合ったりすることもあります。

このような猫の行動は、気まぐれ、奇想天外で一日として同じ行動をとる日はない、と言われますが、厳しい自然やコミュニティー等の中で自身の存在をしっかりと意識し、毎日の営みの糧としているのではないかと思います。人は日々の生活の中で、自尊感情をもち、お互い相手の存在を認め合いながら生活していきます。それは、人と同じ地面で生きる猫の生活からも学ぶことができます。、自分の存在を意識して他の仲間と場を共有して過ごす猫の生活ぶりは、毛づくろいや寝転がっているときのように自分のために過ごす時間、ドヤ顔のときのように自分の存在を意識する時間、えさ場等でみられるような仲間を頼る時間をしっかりとつって生活することの大切さを教えてくれているのではないのでしょうか。お互いの存在を意識し認め合おうとするときに自分の中の優しさに気づき、家族との時間、年下の子ども達や高齢の方たちと接するときの行動につながっていくことでしょう。また、一日を通してさまざまな行動を起こす猫の生活から、毎日さまざまなことが起きる中で自分の行動を意識し振り替えることで、より感情をコントロールできる力につながると学ぶこともできるでしょう。

人は感情をコントロールできることで、より日々の営みを豊かにし、学習や行事に力を入れ、お互いを認め合うことができるようになります。自分の行動を振り返りながら毎日を大切に過ごし、高めていく努力ができることとても素晴らしいです。

富士中学校では、毎週富士中学校ホームページを更新して教育活動を紹介しています。どうぞご覧ください。また、10月24日（月）から28日（金）まで学校公開を実施いたします。お忙しい中恐縮でございますが、ご参観いただけますと幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

運動会を終えて

●運動会実行委員長の言葉

私は3年間、通常の運動会を経験することができませんでした。しかし、実行委員長として新しい運動会を生徒のみんなと作れたことはとても良い経験だったと思います。今年は実行委員長として全校生徒を楽しませる運動会を目指して、練習中の声掛けやルールの改善などを実行委員会で協力して頑張りました。ソーランでは人数が揃わない中、当日参加した生徒全員で演技できたことが私の中でとても嬉しかったです。私は3年生になってから中学校生活があつという間に過ぎていき、楽しい思い出が増えると同時に、中学校生活で残された行事が少なくなっていくことがとても悲しく感じました。1、2年生には一つ一つの行事を大切に、気持ちを込めて取り組んでほしいと改めて思いました。このような状況の中、保護者の方や地域の皆様の応援の中で、運動会という思い出をみんなと作れたことを嬉しく思っています。本当にありがとうございました。



(運動会実行委員長)

●紅組キャプテンの言葉



中学校生活最後の運動会は自分の中でとても良い思い出になりました。1、2年生では実行委員を務め、今年はキャプテンを務めさせていただきました。1、2年生の頃よりも責任感を感じ、自分に務まるのかと心配な部分もありました。練習では、実行委員のみんなや3年生に頼る部分があったけれど、最後までやりきることができて良かったです。結果としては負けでしたが、一生懸命に、そして楽しくできました。今回の運動会を経て、周りの人からの温かみを感じました。練習ではたくさんの人に助けられ、運動会当日は不安定な天気で校庭に雨水が溜まってしまっているのを保護者の方や地域の方、先生方が整備してくださいました。色々な方が協力してくださって無事に成功した運動会だと思います。地域の方、保護者の皆様、本当にありがとうございました。ぜひ、来年も最高の運動会にしてほしいと思います。3年生は残り少ない学校生活を楽しんで、1つでも多くの思い出を作っていきましょう。

(紅組キャプテン)

●白組キャプテンの言葉

今回の運動会で、僕は様々な経験を積むことができました。キャプテンとしてみんなを引っ張る経験、選手宣誓などの大勢の前で声を出す経験、など一生の思い出に残る運動会になりました。キャプテンをやっていて、うまくまとめられないイラつきと、友達や後輩への申し訳lessnessなどがあり、やめたくなることもありました。しかし、運動会が終わったあとには達成感をとても感じる事ができ、とても嬉しかったです。このような運動会ができたことは、雨でも校庭を整備してくださいました保護者の皆様と先生方に深く感謝しています。そして協力して支えてくれた友達や後輩にも感謝しています。僕が今まで経験した運動会の中で、一番楽しい最高の運動会でした。



(白組キャプテン)

●3年実行委員の言葉

僕は、今年度運動会の実行委員を務め、本番までの練習に取り組んできました。まず運動会が無事に終わってとても安心しました。今回の運動会では天候が悪く、はじめの方で雨が2回降り、グラウンドの状態も悪く不安でしたが、天候の回復や先生方・保護者の方の協力もあり、最後まで実施することができて良かったです。また、新種目では、昨年までの種目に比べて慣れていなかったにもかかわらず、練習の成果もあり、けが人も出ずに、次の競技にスムーズに進むことができて良かったなと思いました。緊張や不安もありましたが、運動会実行委員として、今年の運動会を成功させることができてよかったです。

(3年運動会実行委員)



●2年実行委員の言葉



私は、今回で2度目の実行委員でした。昨年は、困っていたら先輩の実行委員の方々が丁寧に教えてくださいました。その時、来年の運動会では実行委員になっても、ならなくても全校生徒の役に少しでも立てるように、もっと頑張ろうと思いました。今回もう一度実行委員になり去年よりみんなの力になることができたと思います。また、来年は私たちの学年が最高学年なので、実行委員で学んだことを活かして新1、2年生を引っ張っていきたいです。

(2年運動会実行委員)

●1年実行委員の言葉

僕はこの運動会、波乱万丈な運動会だと思いました。理由は2つあります。

まず1つ目は、不安定な天候です。朝起きたら、どんよりとした雲が広がっていました。朝早くから校庭をみんなで整備し、その後も雨は降りましたが、一度晴れ間がのぞくとその後天候が悪くなることは無く、無事運動会を終えることができました。

2つ目は、怪我です。僕は7月半ばに膝の成長痛の症状が出てしばらく運動ができませんでした。直前にも怪我をし、ほぼ練習ができずに当日を迎えましたが、すべての競技を走りきることができました。最終種目である選抜リレーは、怪我のせいでバトン練習が1回もできず、ぶっつけ本番でしたが最後に僕のチームは逆転し、1位を取ることができました。僕はこの運動会を通して、諦めないでやったら何かが起こるかもしれないということを学ぶことができました。これからは様々なことに諦めないで取り組んでいこうと思います。

(1年運動会実行委員)



八丈管内中学校陸上競技記録会

私が記録会で頑張ったことは、自己ベストを更新することです。私が出た競技は、100m走、800m走、選抜リレーです。100m走も800m走も自己ベストを更新することが出来ました。その中でも800m走は学年で1位になることが出来ました。選抜リレーも最初はバトンパスが上手く繋がりませんでしたが、練習を重ねるうちに上手くなっていきました。本番は成功し、1位になることができました。最初は体力があまりなかったので、夏休み後半から、時間があるときには走りにいけるように心がけていました。

このことから、努力をすることが大切だということが分かりました。来年ももっと良い記録が出せるように頑張りたいです。

(1年)

去年、僕らはたいした練習もせずに記録会に挑み、バトンミスをしてしまいました。そのタイムは、大会記録よりも1秒遅いタイムでした。惜しかっただけに、バトンミスを皆で悔やみました。また、それと同時に来年こそは頑張ろうとやる気も生まれました。そして今年はたくさんのバトンパス練習をして記録会に挑みました。リレーはプログラムの最後だったので皆疲労はありましたが、練習の成果を120%発揮することができ、練習タイムより0.8秒速い53.3秒のタイムが出ました。これは大会新記録でもあったのですごく嬉しかったです。来年は今年以上に練習をして、二度とやぶることができない記録をつくりたいです。

(2年)

私は100m走と走り幅跳びで、自分の中で一番いい記録を出せました。800m走では、自己ベストまではいけませんでした。3分を切れて嬉しかったです。私は、今回の記録会で継続することの大切さに気づけました。特に800m走や100m走は一回走っただけでは速くなりません。自己ベストを出すためにはコツコツ練習しないといけないことを学びました。また、記録会では学校、学年関係なく交流できる場所がよいと感じました。特に、競技後にハイタッチをしてお互いに称えていたこと、他の学校の応援もしていたことが印象的でした。今の状態に満足せずにもっと高みを目指して頑張っていきたいです。

(3年)

11月の主な予定

11月 2日 (水)	合唱コンクールリハーサル (富士中体育館)	15日 (火)	職員会議・研修会
	職員会議	16日 (水)	町教研一斉研究部会
4日 (金)	衣替え移行期間 (終) (基準日)	22日 (火)	期末考査 (始)
5日 (土)	合唱コンクール (おじゃれホール)		学校保健委員会
	駅伝練習	25日 (金)	期末考査 (終)
7日 (月)	学校朝礼		委員会
10日 (木)	2年移動教室 (始)	27日 (日)	3年スピーキングテスト
11日 (金)	中学生駅伝大会 (1便発)	28日 (月)	生徒会朝礼
	3年模擬裁判		3年復習確認テスト
12日 (土)	土曜授業		小学生部活動体験
	2年移動教室 (終)	29日 (火)	1年読み聞かせ
	中学生駅伝大会	30日 (水)	職員会議
13日 (日)	中学生駅伝大会 (2便戻)		